

## いなべ市議会12月定例会

### 衣笠議員の一般質問(3)

## 1回目の質問への回答

#### 【教育部長】

(1) 放課後児童クラブ・・・保護者が労働などで昼間家  
にいない児童、おおむね小学校1年生から3年生。その他健全  
育成上指導を要する児童、特別支援学校小学部の児童、小学  
校4年生以上の児童を対象とした第2次児童福祉施設。

①現在、市内6箇所、私立民営で運営。

15小学校あり、放課後児童クラブはすべての小学校区  
にあるわけではないが、1つの放課後児童クラブで複数校  
の児童が利用できるように、下校時には学校へ迎えに行  
く費用を市の予算で支援して、全小学校区の児童が利用で  
きるように対策を講じている。

②待機児童解消のための対策として現在進めているのは、  
石榑地区の放課後児童クラブの保育室の新築で入所定員を  
増やし、石榑小学校区、丹生川小学校区の待機児童の解消  
ができると考えている。

平成25年度から、笠間区で新たな放課後児童クラブの  
開設を考え協議を始めている。待機児童の解消につながる。

③笠間小学校区以外では開設の希望は今のところ聞いてい  
ない。しかし、新設を望む小学校区があれば、随時協議を  
させてもらいたい。

④開設を望む小学校区の保護者や地域の方を交えて、定期  
的に会議を進め、経費や運用面の話し合いを進めている。

市内には先進例もあるため、そういう方との交流も積極  
的にしていきたい。

(2)

①②③要望があれば、すぐに聞いている。運営に支障が出  
ることがあれば、現場にも行っている。

国、県の基準の補助金を活用して支援を行っている。さ  
らに運営の状況を見て市独自の補助金も支援にあててい  
るが、これからも保護者のニーズに合うように支援してい  
きたい。

(3)

①個別に支援の必要な児童が増えてきている。指導員の個  
別対応が必要になってきているために、平成24年度から  
支援の必要な児童が入所した場合、人件費を市の予算で支  
援をしている。

質問事項 3	放課後児童クラブの充実を
(1) 全小学校区に開設を	
① 全小学区の児童が利用できているか。	
② 待機者はあるのか、その人数は。また要望 人数の把握方法と待機者解消のための対策 は。	
③ 新たな開設要望箇所はないか。	
④ 新規開設の支援はどのように行ってい るか。	
(2) 各放課後児童クラブの運営の充実を	
① 各放課後児童クラブ共通の要望の把握は。	
② 各放課後児童クラブ固有の要望の把握は。	
③ 要望実現の優先順の付け方は。	
(3) 障害児の放課後対策	
① 現状と課題は。	